

【校是】 「報徳」～天地人の徳に報いるなり～

【学校教育目標】 ふるさとや命を大切に、笑顔あふれる学校づくり～自他を大切に、自ら「前進」できる子どもの育成～

登校班登下校訓練（交通安全教室）

4月15日（水）の2校時に、登校班登下校訓練を実施しました。本来は運動場での実施を予定していましたが、当日は雨天のため、体育館で行いました。この訓練は、子どもたちが毎日安全に登下校できる力を身に付けること、また登校班の班長としての役割や責任を自覚することを目的としました。

当日は、熊本北・合志警察署のたけだ様、なかしま様、山東地区交通安全協会の寺田様、坂井様、青木様を講師としてお迎えし、実際の登下校を想定した具体的で分かりやすいご指導をいただきました。



① 横断歩道の正しい渡り方

- ・渡る前に、班長の合図で「右・左・右」をゆっくり確認すること
- ・低学年の子どもが自分の目で安全を確かめられるよう、落ち着いて声をかけること
- ・横断中も前だけでなく、左右からの車の動きに注意すること
- ・手を挙げていても、車が来る可能性があることを忘れないこと
- ・雨の日は、傘で視界が狭くなるため、傘を少し上げて周囲を見ること

② 並び方の確認

- ・道路を歩くときは「縦一列」
- ・横断歩道を渡るときは「横一列」

③ 班長の役割

- ・新一年生の歩く速さに合わせて進むこと
- ・坂道などで転びやすい一年生に気を配ること
- ・右と左がまだ分かりにくい子にも伝わるよう、早口にならず丁寧に声かけをすること

④ 手の挙げ方・挨拶

- ・手を挙げるのは、運転手に気付いてもらうため
→ 中途半端ではなく、しっかり高く挙げること
- ・朝、交通指導員や見守りの方には、はっきりと「おはようございます」と挨拶すること
- ・車が止まってくれたときは、必ずお礼を伝えること

※ 荷物や傘を持っているため、帽子は取らなくてもよい



子どもたちは、命の大切さについても考えながら、真剣な表情で話を聞き、実際の場面を想定して練習することができました。ご家庭におかれましても、横断歩道での安全確認、班で並んで歩くこと、雨の日の歩き方などについて、ぜひお子様と一緒に話題にいただければと思います。

ご多用の中、子どもたちのためにご指導いただきました熊本北・合志警察署の皆様、山東地区交通安全協会の皆様に、心より感謝申し上げます。